

総務常任委員会（1月23日） 質疑内容

※この記録は、委員会を傍聴した職員が質疑を記録したものであり、口述筆記ではありません。公式な委員会記録ではありません。

質 問 内 容	答 弁 趣 旨 ※答弁課長が複数又は報告の所管課長以外の場合は各答弁の末尾に課長名
<p>①DX・行財政等特別委員会でも言ったが、知識ベースを同じにするために資料を共有するように言った。最初に出てきた資料が情報操作された行政に都合のいい記載のもので残念だったが、ようやく他の委員会の委員にも目を通してもらえるようになった。組織ぐるみの隠ぺいを疑われる。</p> <p>指揮命令系統を統一したい、支所と支援部の関係性の改善はいいことだと思う。まちづくり課と街づくり支援部は分かりやすいが、区民課、協働推進課、管理課の支援部はどこに当たるのか。</p> <p>②輪になって終わっている。支所のマネジメントをする人が誰なのか。支所長なのか。</p> <p>これまで5地区の支所が独自色を出そうと競争力を働かせていた。いい面もあるが、悪い意味ではばら</p>	<p>① 業務ごとにはそれぞれ支援部があるが、直接総合支所の各課の支援部に当たる組織はない。</p> <p>②地域事業については、協働推進課が所管するものも区民課が所管するものもあるが、企画課や協働推進課とも意見交換をしている。区民参画組織の方々からも意見をいただいている。地域独自の事業は地域に残すが、中には全区展開すべきものがあるという議論はあった。</p>

総務常任委員会（1月23日） 質疑内容

※この記録は、委員会を傍聴した職員が質疑を記録したものであり、口述筆記ではありません。公式な委員会記録ではありません。

ばらである。区民にしてみれば独自性どうしていくのかについて興味がある。良い施策は横に展開してほしい。それがやりやすい組織になるのか。支所の独自色の検討について教えてほしい。

③区民としては、住所で5地区に分断され、それに慣れてしまい、自分の地域以外に関心を持たなくなってしまった。率先して区を分断にかかっている。独自色強めて行く体制なのか、話題に上げて考えてもらいたい。

支所長を引き続き部長級で考えているということだが、良いのか悪いのか、支所長のカラーでも変わってしまう。

集約して人材育成につなげるということだが、まちづくりに関しては支所から人が居なくなる。現場に出るのも経験の一つ。今回の改革は、人材育成プランとセットになっているのか。

③福祉分野など、5支所に分散されそれぞれに課長がいて、少人数のまとまりになっているのを集約して人数の大きい中で統一した業務執行ができるということにおいて、知識を大きな所帯で保持することで、そこでの知識・技術の継承の点で良くなるものと思っている。人材育成プランとの整合性について、どういった検証をやるのかなど、精緻に組み立てていきたい。(人事課長)

総務常任委員会（1月23日） 質疑内容

※この記録は、委員会を傍聴した職員が質疑を記録したものであり、口述筆記ではありません。公式な委員会記録ではありません。

<p>④ビジョンもそうだが、これから制定する、できていないもので整合を取っていくと言われても想像ができない。早く作って見せてもらいたい気持ちもある。</p> <p>区役所改革担当だけでなく、広く意見をくみ取ってほしい。</p> <p>それができていないから応援できない、職員が付いてこない、議会からも指摘を受ける。全庁一丸ということなのであれば、もっと見せてほしい。（意見）</p>	
<p>①職員説明会における意見概要の中に、職員からの質問に対して、窓口サービス業務を一切見直さないわけではない、という回答があるが、これまでの答弁と齟齬があるのでは。</p> <p>②全管理職が同じ思いであり、全庁一丸で取り組んでいると答弁されているが、私のところにも職員から問い合わせが来たりしている。矛盾していると思わないか。</p>	<p>①業務分担・役割分担を一切見直ししないのかという質問であったと認識している。窓口サービス係でも戸籍の部分で課題を感じているという話であった。体制自体は見直さないが、業務分担・役割分担の検討の余地がないかということだったので、そのように答えたものである。</p> <p>②全庁に係ることとして、区役所改革担当だけでなく検討を進めており、区の間では一丸になっていると考えている。</p>

総務常任委員会（1月23日） 質疑内容

※この記録は、委員会を傍聴した職員が質疑を記録したものであり、口述筆記ではありません。公式な委員会記録ではありません。

<p>③昨年 12/26、御用納めの日の業務終了時間直前にXの投稿があった。臨時会中の総務常任委員会も含め、あれだけやりとりがあったのに、そのタイミングで何の情報提供もなく投稿された。更なる不信を招くと思わなかったか。</p>	<p>③これまで区議会に報告してきた内容であり、できるだけ早く区民にお知らせしたいという思いから、区としての判断で投稿した。今となってはタイミングや議会への情報提供について配慮すべきだったという認識もある。</p>
<p>④7/76 ページ左側の「これまでの課題」のイラストについて、A～C 総合支所の3人は区民の方を向いていない。これが認識している現状のイラストということでしょうか。</p>	<p>④左の職員のイラストは困難なケースがあることを示すもので、区民の方を向いていないということではない。イラストの使用についても、そうした印象を与えてしまうものだと認識した。</p>
<p>⑤今この時間も総合支所に区民が訪れている。このイラストのような対応が行われているのであれば、人事として放置するのか。</p>	<p>⑤総合支所によって対応がまちまちになることなど、このイラストが毎回起きているとは認識していない。まずは研修制度を充実するとともに、今回の改革で集約化により引き上げていく。(人事課長)</p>
<p>⑥何件くらいこうしたケースがあるのか。</p>	<p>⑥100 件の相談に対して何件という数字を申し上げるのは難しいが、例えば、10 件とか 20 件でなく、1 件とかそういうものだと思う。(人事課長)</p>
<p>⑦こういった対応があってはなら</p>	<p>⑦現在の考えでは条例所管課が対応することになるので、議員認識のとおりである。</p>

総務常任委員会（1月23日） 質疑内容

※この記録は、委員会を傍聴した職員が質疑を記録したものであり、口述筆記ではありません。公式な委員会記録ではありません。

ない。それがあって改革するのであれば、そのケースをきちんと把握してほしい。支所に相談に行く人からすれば、すごく困っているという想いを抱えて窓口に来る。そこで間違った案内をしては大問題である。具体的にこういうケースがあったものと把握している、それをいかにして無くすのか、そのために改革をしていくということではないのか。100件に1件であれば、その人のスキルの問題かもしれない。個人の問題であれば適切に指導する、配置換えするなど、丁寧に対応するのがまず必要である。それに対応できないのであれば組織の見直しということになる。あたかもそういうケースがあるかのようにして改革しようとしている。総合支所の窓口で仕事している人がこれを見たら嫌になると思う。

目を届かせるべきところに目を配り、それを根拠に、細心の注意を払って資料を作るべきである、とこの

総務常任委員会（1月23日） 質疑内容

※この記録は、委員会を傍聴した職員が質疑を記録したものであり、口述筆記ではありません。公式な委員会記録ではありません。

<p>イラストを見てすぐに思った。</p> <p>例えば高輪区民センターでお湯が出ない、トイレが詰まったという場合、改革後は高輪地区総合支所ではなく、区民センターを所管するところが対応することになるのか。</p> <p>⑧みなとパークの保育園で不具合が出たら、支所の管理課ではなく本庁舎の子ども家庭支援部が見るといふことでよいか。</p> <p>⑨一体的に、隣接しているところのハード系は条例所管に移管しなくても良いのではないかと思う。根拠立てて進めてほしいという考えは引き続き持っている。（意見）</p>	<p>⑧現在の所管課の整理だとそういうことになる。細かい部分で詰めていくところはあるが、役割分担としては条例所管課が対応することになる。</p>
<p>①副区長から、自民党が質問状を出したことを報告していいか確認があった。民間ビルの賃借について、「区が求めている条件」についてだけ教えてほしい。</p>	<p>①区役所からの距離が徒歩圏内であること、区民が来庁時にセキュリティにかからないということ。そして面積である。</p>

総務常任委員会（1月23日） 質疑内容

※この記録は、委員会を傍聴した職員が質疑を記録したものであり、口述筆記ではありません。公式な委員会記録ではありません。

②軍艦ビルには駐車場があり、区役所からの距離も近い。いつ閉じるかわからないというのも、契約解除するときに逆に有利になるのではないか。

このまま行くことになると思うが、順番が逆である。改革に反対する人はいない。そうした中で職員が働きやすい環境を整えること。それが一向に見えてこない。

契約ありきで内容はこれから検討というのが一番の問題。

職員からも議員から発信する資料の方が内容が分かりやすいという話も聞いた。こうしたことがあってはならない。アンケートを取るのであれば、意見に対してこう考えるという絵を一日も早く示すべきである。

誰のために何をするのか共有できないと、また同じことを繰り返すことになる。

先ほどの水辺についても、必要があるという認識を共有できなければ

②やはり区民により良いサービスを提供できるようにということで、課長級、係長級を含め、職員と議論してきた。

早期に示せるようにしていきたい。その中で不足があるかもしれないが、決定事項を伝えるのではなく、意見があれば、総合的に判断して反映していく。

総務常任委員会（1月23日） 質疑内容

※この記録は、委員会を傍聴した職員が質疑を記録したものであり、口述筆記ではありません。公式な委員会記録ではありません。

意味がない。
職員も区民もイメージがわからないから分からない。内容、結果をイメージできる計画を示すことが重要。今回はそうしたものがなく、職員からも意見が入るのが問題である。
町会連合会での説明で区長のここまでやるとは思わなかったとの声が漏れ聞こえてきた。課長一人がやっていたということになってしまう。
一番不幸なのはそこで働く職員である。改悪とならないように。
別の委員の話でもあったが立ち止まってくれたらいい。
民間ビルの賃借について、そこにどういう人がどのように来てというのも把握しているのか。街づくり支援部に来る人は車で来ることも多いと思う。数を調べたらそんなに数はいなかったといったことが分かっているのであればいいが、駐車場代を払うのも大変である。そういうことも考慮して議論させてほしい。

総務常任委員会（1月23日） 質疑内容

※この記録は、委員会を傍聴した職員が質疑を記録したものであり、口述筆記ではありません。公式な委員会記録ではありません。

責任は大きい。一日も早く計画が見えるようにしてほしい。

③以前から言っていることと違うというのも問題である。絵を共有できる努力をしてほしい。職員が区民のことを考えられる環境整備に努力してほしい。引き続き委員会では責任を持って質問していく。（意見）